

# 事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0104102 - 07000

京 都 府 南 丹 市  
作成日: 平成21年05月11日

事業名	後期高齢者保健事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等	所管部署名等
細事業名	後期高齢者保健事業	委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ( )	市 民 部 国 保 医 療 課 担当: 塩邊 健一
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業    政策体系CD: 141 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)			

## 【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け  
 市民が生涯を通じて健康で安心し自立した生活をするための事業。  
 後期高齢者医療被保険者が自ら受診する短期人間ドックの費用補助。
- ②事業を実施する必要性  
 市民が生涯を通じて健康で安心し自立した生活を送るためには、病気になるまでの予防が必要です。加齢による体調の変化等を人間ドックの受診により早期に見極め予防や早期の治療により高齢者の方がいつまでも健康で安心して暮らせる社会を実現するためには必要不可欠な事業である。
- ③未実施事項  
 平成20年度12月補正での事業実施であるため、受診者数が若干少なめではあった。
- ④他にも効果が見込める施策があるか  
 第1章4 医・食・住の充実と高齢者や障がいのある人の自立を支援する  
 = 本市健康課実施の市民健診を受診していただくと自己負担が無料である(基本健診分)ため、収入が年金しかない所得の少ない方でも安心して受診していただける。しかし高齢者の方は持病とかがあり市民健診では必ずひっかけ精密検査になるので、当初からより設備が整った病院で精密に検査したいという思いの方も多い。

## 【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円			419	2,000	2,000
うち一般職、嘱託職、臨時職給与および共済費等	千円			0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円		0	0	0
	国・府支出金	千円		405	0	0
	地方債	千円		0	0	0
	一般財源	千円		14	2,000	2,000
職員等従事人員	人/年	—	—	0.25		
人件費	千円	—	—	1,719		
事業費総額	千円	—	—	2,138		

## 【主な支出の内訳】

後期高齢者医療短期人間ドック補助金 429千円(補助金)

## 【近隣市町村の取り組み状況】

福知山市、綾部市、亀岡市が同内容事業を実施している。

## 【前年度の評価を受けて改善した点等】

## 【所属長総括評価】

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点  
 事業の必要性
- ②当該事業のアピール事項  
 広報、前年度国保被保険者の人間ドック受診者への個別通知
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
 健康意識を高め、受診者増加のための制度周知・広報を実施し、医療費の抑制につなげる

# 事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	141	事業名	後期高齢者保健事業			
事業CD.	104102-07000	細事業名				
所管部局	市民部	所管課	国保医療課	担当	塩邊 健一	

104102-07000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
保健事業	市民が生涯を通じて健康で安心して自立した生活を送るために、後期高齢者医療被保険者が自ら受診する短期人間ドックに対し費用の補助を行った。	平成21年1月～3月	事業費 418,750円 受診者数 13名受診
広報活動	後期高齢者短期人間ドックの周知を行うため、市お知らせ、HPやDMIにより広報を行った。	平成21年1月～3月	